



# 成年後見講座のご案内



成年後見制度について「知りたい」「学びたい」というご希望に応じて、  
京都市成年後見支援センターが**無料**で講師を派遣します。

**対象** 京都市在住・在勤の方(5名以上の受講者を確保した上で、お申込みください。)

**会場** 京都市内(申込者側で確保してください。)

**申込み  
問合せ** 下記の「京都市成年後見支援センター」まで

## 受講者の声

概要を知りたいと思い  
参加したところ、  
だいたいのことが  
理解できてよかった。



なかなか  
難しい制度だが、  
興味を持って  
学ぶようにしたい。



本を読んで  
理解するのは大変。  
参加し、話を聞くことで  
大枠を理解できた。

## 京都市長寿すこやかセンター

TEL 075-354-8741

## 京都市成年後見支援センター

TEL 075-354-8815

〒600-8127  
京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83番地の1  
(河原町五条下る東側)ひと・まち交流館 京都4階

FAX 075-354-8742

E-mail sukoyaka.info@hitomachi-kyoto.jp

ホームページ <http://sukoyaka.hitomachi-kyoto.jp>



こちらから  
ホームページをご覧ください

**開所日/時間** 月曜～土曜：午前9時～午後9時  
日曜・祝日：午前9時～午後5時

**休所日** 毎月第3火曜日(国民の祝日にあたる場合は翌日)  
年末年始(12月29日～1月4日)



- 市バス4・17・205系統「河原町正面」下車
- 市バス80系統「河原町五条」下車
- 京阪バス「河原町五条」下車
- 京阪電車「清水五条」下車 ①番出口より徒歩約8分
- 市営地下鉄烏丸線「五条」下車 ⑤番出口より徒歩約10分

# 京都

KYOTO  
SUKOYAKA  
KAWARABAN

VOL.59  
2022.09

# すこやか かわらばん

認知症の人の思いを  
聴くことから始めよう



認知症の人とともに考え  
「ともに」活動を進めるための取組

京都市長寿すこやかセンター [運営] 社会福祉法人 京都市社会福祉協議会

京都市長寿すこやかセンターでは、認知症・介護等に関する相談をはじめ  
社会参加の支援、権利擁護の推進など高齢者に関するさまざまな事業を総合的に行っています。



# 認知症の人の思いを聴くことから始めよう

「周りの人に守ってもらうのではなく、  
周りの人の力を借りて、目の前の課題を乗り越えること」

これは、認知症の人が、私たちに求めているメッセージです。  
認知症は私たち自身はもとより、家族や知人をはじめ、誰もがなり得るものであり、  
多くの人にとって身近な「自分ごと」です。  
認知症の人を「支えられる側の人」ではなく、地域社会の一員として、  
自分らしく住み慣れた地域で暮らし続けられるように、  
認知症の人とともに考えることから始めてみませんか。



京都市では、  
認知症の人と「ともに」  
活動をする取組を  
始めています。

## 9月「世界アルツハイマー月間」の取組



### 認知症フォーラム

## 認知症の人の思いを聴くことから始めよう

認知症サポーターとして、  
認知症の人とできることを一緒に考えてみませんか？

**9月21日(水) 13:30~16:00**

開催方法 オンラインライブ配信 (Zoom使用)

対象者 京都市内在住・在勤の認知症サポーター、キャラバン・メイト等

参加費 無料 定員 先着200名様

【第1部】ともに活動する認知症サポーターの活動紹介  
【第2部】ともにできることを考える

申込期間 8月22日(月)~9月10日(土)

こちらの申込フォームからお申込みください。  
<https://forms.gle/uwDJbVrShdUrpMcx7>



## 本人ミーティング

若年性認知症 本人交流会「おれんじサロン ひと・まち」

認知症の理解を深めてもらうために、  
自分たちにできることや、認知症という言葉に  
しばられて、あきらめていることの実現など、  
本人同士で話し合っています。

閉じこもっている当事者は  
たくさんいると思う。  
仲間がいることを伝えたい！

できないことを  
応援してくれるだけでいい。  
一緒に楽しんでほしい。



家族のために  
自分は  
何ができるかな...

成功体験が増えると  
自信につながる！

### 本人たちの やってみたいこと！

- 家族と自分のための料理教室
- 気ままにプチ旅
- みんなに会いに行こう！(出張型おれんじサロン)



「おれんじサロン ひと・まち」  
Facebookページ  
毎回の交流会の様子や  
ご本人の思いなどを紹介しています。



フォトブック  
「認知症でもやったで...!」  
認知症になったけど、やれること、やりたいことはあることを知ってほしい...。本人たちの思いです。

## キャラバン・メイト フォローアップ研修

認知症の理解を深めるための伝え方、  
伝える内容を考えています。

認知症サポーター養成講座で伝えたい  
ことや、これからの認知症サポーター  
養成講座のあり方などを一緒に考える  
研修を令和3年度から実施しています。  
(キャラバン・メイトへの活動支援)

※キャラバン・メイトとは  
「認知症サポーター養成講座」を企画・開催し、講師を務めています。講師開催をきっかけに、住民から相談を受けたり関係機関との連携を図ったりすることを通し、地域のリーダー役となる役割が期待されています。

認知症サポーター養成講座で  
何を伝えるべき？



「当事者からのメッセージ」対談動画のひとコマ

## 認知症サポーターミーティング

認知症の人の思いを聴くことで、その人の理解を深め、  
自ら何ができるかを考えています。

当センター運営の若年性認知症本人交流会「おれんじサロン ひと・まち」で活動する認知症サポーターが、本人ミーティングで本人たちの思いを聴き、その実現に向けて、ともに取り組む仲間としてミーティングを重ねています。

認知症サポーターとして  
何ができる？



### 京都市における認知症普及啓発のための取組

## 認知症とともに2022

- 1 啓発キャンペーン「京都オレンジ色プロジェクト」  
・各関係機関における認知症に関するポスターをはじめとするオレンジ色のものの展示  
・京都市図書館での認知症に関連する図書等の特別展示
- 2 「わたしが紹介したい認知症の人の本2022」  
・認知症に関連する書籍のブックレビューを募集し、集まったブックレビューを展示・デジタルブックで公開
- 3 オレンジライトアップ(9月21日 夜)

その他にも様々な  
イベント等が取り組まれます。

詳細は「京都市情報館」を  
ご覧ください。

